

經濟論叢

第136卷 第1号

經營戰略論に関する若干の考察 (4).....	降 旗 武 彦	1
いわゆる「植民地物産」について (4).....	渡 辺 尚	35
「ラディカルな欲望」について.....	神 谷 明	61
技術革新と制限的慣行.....	川 口 章	80
1800年前後における英領インドの拡大と イギリス東インド会社.....	今 田 秀 作	99

昭和60年7月

京 都 大 學 經 濟 學 會

京 都 大 学 経 済 学 会 規 則 (抜 萃)

- 第2条 本会は左の会員をもって組織する
- (イ) 正 会 員 1. 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者
2. 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者
3. 評議員会にてとくに認めたもの
- (ロ) 学生会員 京都大学経済学部学生
- (ハ) 賛助会員 本会の事業を賛助するもの
- 第3条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の頒布を受ける個人及び団体は購読会員とする
- 第4条 特別の場合に限り前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる
- 第6条 本会は左の事業を行なう
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること
「経済論叢」は毎月1回発行すること、ただし臨時特別号を発行することがある
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること
 3. 毎月1回学術研究会を開催すること
 4. 毎年1回公開講演会を開催すること
- 第9条 会員には雑誌を配布する、ただし臨時特別号はこの限りでない
- 第10条 会員は左の会費を納めなければならない
- (イ) 正 会 員 年額 7,500円 (ハ) 賛助会員 年額 10,000円以上
(ロ) 学生会員 年額 7,500円 (ニ) 購読会員 年額 7,500円

— 既 刊 目 次 —

第 135 卷 第 4 号

所有者会計にたいする代替会計の開発構想……………	高 寺 貞 男
「貨幣の非国有化」論：ハイエクにおける「信頼」と「管理」……………	二階堂 達 郎
運命愛——ニーチェの根本思想——……………	山 中 浩 司
外貨換算会計基準の変更と多国籍企業のロビイング活動……………	小 野 武 美
名誉教授インタビュー 堀江保蔵名誉教授に聞く	

第 135 卷 第 5・6 号

18世紀における王権とバルマン(2)……………	木 崎 喜代治
資本市場のシグナリング・モデルについて……………	小 島 専 孝
赤字国債の累積と金融・証券(上)……………	西 村 貢
ICI における労働組合主義……………	服 部 良 子
矢内原忠雄の人口問題論……………	中 西 泰 之

執筆者紹介（掲載順）

降旗武彦	京都大学教授
渡辺尚	京都大学助教授
神谷明	京都大学研修員
川口章	京都大学大学院学生
今田秀作	京都大学大学院学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京都大学経済学会
振替口座大阪0-50539番
 1. 会費年額 7,500円（前納）
 1. 会員各位の本籍，現住所，氏名，出身高校名，卒業年次，就職先を学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

昭和60年6月25日印刷
昭和60年7月1日発行

編集兼
発行人

京都大学経済学会

印刷所

内外印刷株式会社
京都市南区吉祥院池田南町13

発行所

京都大学経済学会
606 京都市左京区吉田本町
振替口座大阪0-50539番

定価 890円

発売所

株式会社 有斐閣
101 東京都千代田区神田神保町2-17
振替口座東京6-370番
本郷支店 113 文京区東大正門前
京都支店 606 左京区田中門前町44

ISSN 0013-0273

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 136, No. 1

July 1985

CONTENTS

A Consideration on Corporate Strategy (4)*Takehiko FURIHATA*

On the so-called *Kolonialwaren* (4)..... *Hisashi WATANABE*

On the Ideal of "Radical Needs"..... *Akira KAMITANI*

Technological Change and Restrictive Practice.....*Akira KAWAGUCHI*

The Expansion of British India around A. D. 1800

and the English East India Company.....*Shusaku IMADA*

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)